

第 7 回草津市総合計画特別委員会における
主な意見とその対応について

○は委員会での意見・対応

→は委員会後の意見・対応

頁	主な意見	対応
【(1) 基本構想(案)について】		
P32	「地域福祉」について、2つ目の「○」の「セーフティネットの制度を関係機関との連携のもと適切に運用していきます」という表現について、社会福祉法改正の趣旨（伴走型支援の福祉や寄り添いなど）を鑑みた記載にしてはどうか。	修正いたします。 → <u>御意見を踏まえ、修正いたしました。</u>
P31	「歴史・文化」について、地元の思いや熱意を鑑み、日本遺産の価値を伝えるために「草津のサンヤレ踊り」を追記できないか。	「草津のサンヤレ踊り」については、P7の本市の特性の中で記載をしております。また、基本構想の基本目標については、各分野の取組の方向性を示すものであり、個別事例などは挙げておりませんので、原案のとおりとさせていただきます。
P36	中心市街地をはじめとした地域商業の活性化について、例えば、草津川跡地公園の利用客が草津川跡地公園の中で完結し、その先の商店街に人が流れていないので、テナントミックスなど、中心市街地の回遊性に関する施策を考えてもらいたい。	まちなかの活性化については今後も進めてまいりたいと考えております。具体的な事業については、予算化などのこともありますので、今後、検討いたします。
P24 P25	将来ビジョンのキャッチフレーズとするならば長すぎると思う。また、「つなぐ」と「つむぐ」が併用されていることに違和感がある。例えば、「ひと・まち・とき絆をつむぐ健幸草津」のように短くしてはどうか。	市民や会議での多くの意見や、これまでの審議経過を踏まえ、当該将来ビジョンのフレーズにしております。
P24 P25	将来ビジョンの内容はよいが、このキャッチフレーズは長すぎると思うので、民間企業のキャッチフレーズのように、短く、相手に思いを伝えることに重きを置いたフレーズを検討すべき。	市民の方々からの御意見やまちづくりへの思いをもとに、ストーリー性を考えながら、議会や審議会での審議を重ね、当該フレーズをお示ししております。
P24 P25	ストーリー性はわかるが、キャッチフレーズとしては長く感じる。	
P24 P25	キャッチフレーズが長くて、伝えたいことが伝わらないのではないか。	

頁	主な意見	対応
P24 P25	「ひと・まち・ときをつなぐ」と「絆をつむぐ」は意味が重複しているように思う。「ひと・まち・ときをつなぐ」を活かし、もう少し短く表現してはどうか。	ひと・まち・ときをつなぐをつむいでいくことで愛着が生まれ、誰からも愛されるふるさとや健康創造都市草津になっていくというストーリーがあり、それぞれのフレーズに意味を持たせております
P24 P25	「絆をつむぐ ふるさと」と「創造」を削除してはどうか。	
P24 P25	「健幸創造都市」は第5次総合計画を引きずっているように感じる。新たに作成するのであれば「つむぐ」や「つなぐ」を活かして改善すべきではないか。	
P24 P25	このままでよいのではないか。	
P24 P25	現行案のものでよいと思う。	
P24 P25	「つなぐ」と「つむぐ」に違和感がある。「つないで、つむぐ」というように表現が分かるようにしてほしい。ソフトとハードが出てきて違和感がある。一方、短くするのもよいが、第5次総合計画も長いので草津市の考え方を整理できれば、長さは関係ないのではないか。	
P24 P25	草津市の計画のため「草津」という表記は不要ではないか。	
P24 P25	キャッチフレーズは説明文ではなく、心をつかむものである。ストーリーは将来ビジョンの中で書けばよいのではないか。	
P24 P25	すらすらと言える語呂がよいフレーズを設定すべき。言葉の並び替えで対応してみてはどうか。	
P24 P25	これまでの総合計画の将来ビジョンのフレーズもこの程度の長さであったことから、このままでよいのではないか。	
P16	新型コロナウイルス感染症対策としては全分野に関するものであるが、「安全・安心なまちづくりに向けて」に記載するに至った経過を教えてください。	<p>【委員長】 全体の意見として、将来ビジョンの内容については問題ないが、フレーズがもう少し短いほうがよいとの意見もあったことから、本委員会での意見を踏まえた上で、審議会での審議に委ねます。なお、本案件の修正については、委員長の一任とさせていただきますが、大きく変更が生じた場合は、再度招集させていただきます。</p> <p>→<u>審議会での審議結果を踏まえ、原案のとおりとさせていただきます。なお、副題の「ひと・まち・ときをつなぐ」と主題の「絆をつむぐ ふるさと 健幸創造都市 草津」について、見やすくなるように調整させていただきました。</u></p>
		御意見のとおり、新型コロナウイルス感染症対策については、全分野での対応が必要であると考えております。今後、アフターコロナ、ポストコロナ、あるいはwith コロナなど、検討すべき内容はあるかと思いますが、内部協議を経て、「安全・安心なまちづくりに向けて」に記載しております。

頁	主な意見	対応
P38	<p>地方分権一括法が制定されてから20年あまりが経過したが、今回の新型コロナウイルス感染症への対応のように地方が力を発揮することが重要であると考えている。自立して自律する草津市政府を推進し、未来の担税者に報いるというような表記が必要かと思うがいかがか。</p>	<p>御意見のとおり、今後の少子高齢化・人口減少社会においては、自立し、自立した自治体運営が重要になってくるものと考えております。</p> <p>団体自治については、本市の組織力の向上、行政事務の効率化が人口減少社会においては必要なものと考え記載しております。また、住民自治については、基本構想のまちづくりの基本目標において、「協働」の視点を整理するなど、第5次総合計画と比べても、より前面に出すように整理しております。</p>
	<p>「5.「未来」への責任」はここだけ表題の示し方が違うがどうということか。自立し、自律するには、住民自治、住民参加という視点が必要であり、この表記では、他と比べて、浮いているのではと感じた。</p>	<p>行政としての未来への責任を果たしていくという思いで、この表記にさせていただいております。</p>
【(2) リーディング・プロジェクトの検討について】		
	<p>リーディング・プロジェクトとそれ以外の事業ではどのような違いがあるのか。</p>	<p>リーディング・プロジェクトについては、戦略的な財源配分をしております。また、今回のリーディング・プロジェクト案は、市民の意見を踏まえ、将来ビジョンの実現するために推し進めるものを設定いたしました。</p>
	<p>リーディング・プロジェクトと言っているが、すべての分野が網羅されているように感じる。各部の重点施策を総花的に集めたものではないか。 各事業を下から積み上げるのではなく、例えば、健幸創造都市をテーマとしてそれぞれのリーディングを検討するなど、メリハリをつけたテーマを設定するべきではないか。</p>	<p>リーディング・プロジェクトの範囲は広く伝わりづらいという意見もございですが、市民の意見を反映し、課題解決を行うには幅広く設定する必要があると考えております。なお、具体的な注力するポイントについては、基本計画の各リーディング・プロジェクトの説明文に記載したいと考えております。</p>
	<p>リーディング・プロジェクトは、何に重点を置くかであり、施策について横ぐしを刺したものであるべきである。今回の案は、各部で完結するものばかりであり注力するものが見えてこない。</p>	<p>基本計画の中で整理してまいりたいと考えております。</p>
	<p>多様性の観点は反映されているのか。</p>	<p>多文化共生については、プロジェクト2で含められればと考えております。</p>
	<p>都市間の交流の記載がないのではないか。</p>	<p>広域行政については「持続可能なまちづくりの推進」や行財政マネジメントの中で整理できないかと考えております。</p>

頁	主な意見	対応
	市民が求めるものとして、「すべての人にやさしいまち」があるが、この内容は、どこで反映されているか。また、「まちにやさしく」とはどういう意味なのか。	「すべての人にやさしいまち」はプロジェクト2の地域共生社会の考え方で整理させていただければと考えております。また、市民会議の意見を踏まえ、まち全体に思いやりがあるというようなイメージで整理しております。
	プロジェクト2の題名を「人にやさしいまち」や「まちにやさしい」を記載すべきではないか。	検討いたします。
	第5次総合計画の内容を踏まえ、今回のリーディング・プロジェクトを設定しているのか教えてほしい。各事業の関連性や考え方の軸を持っているべきだと考える。	今回のリーディング・プロジェクトは前回と重なる部分もありますが、市の課題を整理し、新たな要素を追加する形で整理しました。また、第5次総合計画の総括評価やこれまでの会議での意見を踏まえ、第5次総合計画を引き継ぎながら、さらに魅力的なまちに向けて、第6次総合計画で整理させていただきたいと考えております。
	4つのリーディング・プロジェクトを再考してほしい。第5次総合計画では「健幸」を前面に押し出し、子育てや教育に力を入れながら、まちなかの再開発等で活気が生まれ、コミュニティを大切にすると、というようにわかりやすく、ストーリー性があった。私も総合計画をつくったことがあるが、多くの議論を重ねたことで、文章の背景にある思いが見えてくるものである。今回のものはそれが感じられず、全施策があがっているだけに感じられる。	施策の例を記載しておりますが、具体的な内容は今後、委員会等の意見を踏まえながら考えてまいります。また、御指摘を踏まえ、内容を整理します。
	イラストの外国人の絵がわかりづらい。	アジアの方もイメージしながら作成しておりますが、製本段階で精査いたします。
	プロジェクト2では、交通問題が切っても切れない課題としてあるが、買い物難民や公共交通の空白地の問題などはプロジェクト4で反映されていると思う。各プロジェクトにぶつ切りで位置付けられてしまうのではなく、複合的、総合的な視点で記載してほしい。	整理の仕方を含め、検討いたします。